環境経営レポート

（2022年5月～2023年4月）

美しく豊穣な環境の造形へ・・・

2023年6月15日作成

駿豆建設株式会社

目　　次

1．　環境経営方針　・・・　1

2．　事業の概要　・・・　2

3．　実施体制　・・・　3

4．　環境経営目標の達成状況　・・・　4

5．　環境経営計画の実施状況　・・・　7

6．　環境経営計画　・・・　8

7.　環境関連法規などの遵守状況の結果　・・・　9

8.　代表者による全体の評価と見直し　・・・　10

１．環境経営方針

【　基　本　理　念　】

当社の事業活動により、自然環境へ与える影響を社員全員が認識し、環境保全に貢献するための環境に配慮した事業を目標として、社員一丸となって環境活動を推進する。

【　基　本　方　針　】

１．環境目標の確立を基に、継続的な評価見直しを行うことにより、環境保全に努める。

２．環境負荷低減について積極的に活動し、二酸化炭素排出量の削減に努める。

３．リサイクル品の積極的な利用により、廃棄物の削減に努める。

４．事業所内での節水に努め、水使用量の削減に努める。

５．環境関連法規制の遵守。

６．事務用品・建設資材等のグリーン購入活動に取り組む。

７．エコ工事(3R活動)の推進

・無駄な資材の減少(Reduce：リデュース)

・再生資材使用の推奨(Reuse：リユース)

・建設副産物の適切な分別処理(Recycle：リサイクル)

８．社内での環境方針の周知とともに、環境レポートの公表により外部利害関係者に対しても活動内容を提供することによって、環境マネジメント活動の積極的かつ継続的な取組みを行う。

制定：2010年2月1日

改訂：2014年8月4日

駿豆建設株式会社

代表取締役　　梅　原　雅　直

２．事業の概要

１．事業所及び代表者

駿豆建設株式会社　　代表取締役　梅原 雅直

２．事業所所在地

・本社　　静岡県三島市梅名480番地の1

・営業所

伊豆の国営業所　　静岡県伊豆の国市守木843番地

伊豆営業所　　静岡県伊豆市小立野146番地の2

資材置き場　　静岡県伊豆の国市田原野117番地

３．環境管理責任者氏名及び連絡先

氏名　　鈴木 克志

連絡先　　TEL　055-977-1610(代表)

FAX　055-977-1616

Eﾒｰﾙ　info@sunzu-ken.co.jp

４．事業活動

・建設業（土木、建築、とび・土工、屋根、鋼構造物、舗装、塗装
塗装、防水、内装仕上、水道施設、解体）

・不動産の仲介

５．事業の規模

資本金：3000万円　　設立：昭和24年7月21日

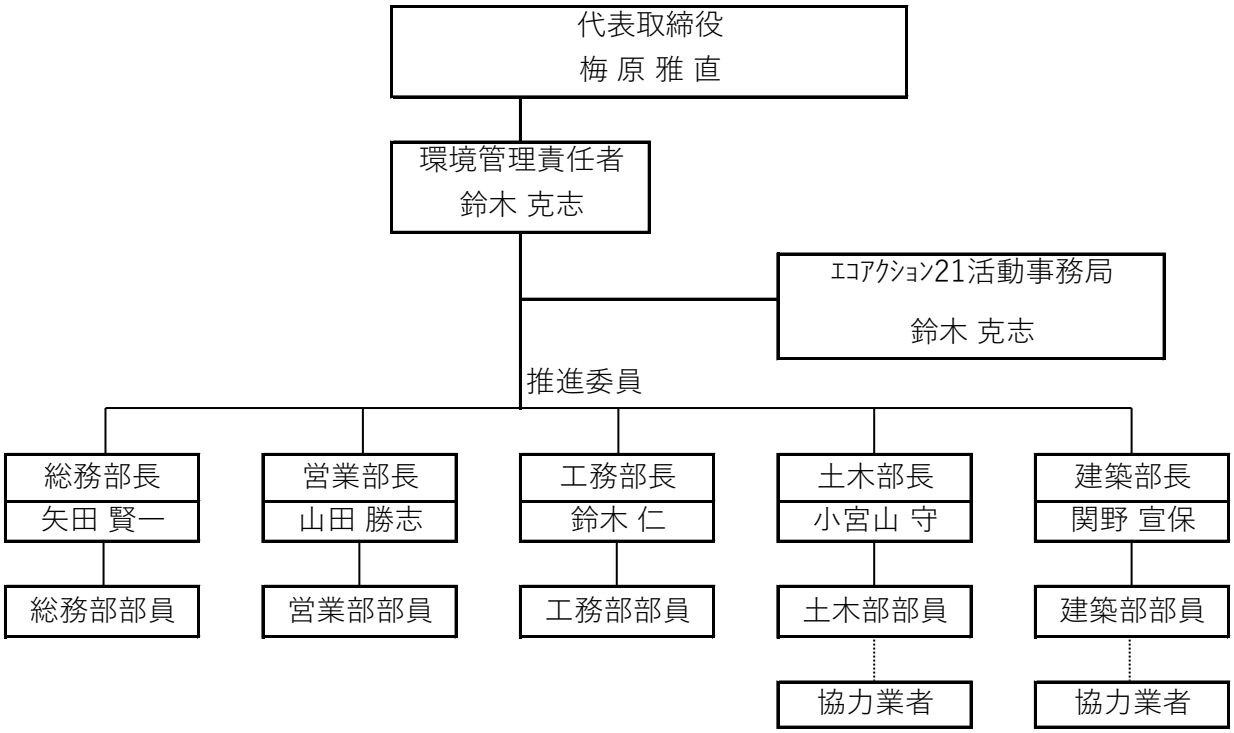
活動規模	単位	2020年度	2021年度	2022年度
売上高	百万円	1,998	1,714	1,192
従業員	人	27	30	31
床面積	㎡	721	721	721

６．エコアクション対象範囲

全組織、全活動

3．実施体制

【 実 施 体 制 組 織 図 】



【 役 割 分 担 】

担当者	各自の責任と役割
代表取締役 梅原　雅直	・環境方針の策定及び社員への周知 ・環境管理責任者を定める ・システムの全体評価と見直し ・環境経営全般に対しての責任と権限
環境管理責任者 鈴木 克志	・システムの構築・運営・維持管理 ・環境活動の取組結果の報告 ・環境経営活動の推進
エコアクション21 活動事務局 鈴木 克志	・各データの取りまとめ及び文書管理 ・環境管理責任者の補助 ・法規制等最新情報の確認 ・環境への負荷状況の取りまとめ及び取組ﾁｪｯｸ
推進委員 各部　部長	・積極的な環境活動への参加 ・問題点の把握と是正の実施 ・法規制の遵守 ・各現場での従事者への教育
各部　部員	・各部環境活動の実施、参加 ・関係法規制の遵守 ・現場での協力業者への協力依頼

※ 環境記録の保存期間は5年とする。

4． 環境経営目標と実績

①事業所環境経営目標と実績

項目		単位	基準値 上段：2022 下段：2023~	2022年度 目標	2022年度 実績 %	評価 〇×	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
削減目標（基準値の）		%	-	-5.0	-	-	-1.0	-2.0	-3.0
二酸化炭素排出量		kg-co2	38,200.45 29,769.00	36,290.43	29,906.86 82	〇	29,471.31	29,173.62	28,875.93
エネルギー	購入電力	kWh	57,391.00 49,562.00	54,521.45	50,845.00 93	〇	49,066.38	48,570.76	48,075.14
エネルギー	ガソリン	ℓ	4,094.03 2,660.00	3,889.33	2,875.30 74	〇	2,633.40	2,606.80	2,580.20
水資源		㎥	319.00 354.00	303.05	347.00 115	×	350.46	346.92	343.38

※二酸化炭素排出係数は、東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱ 0.457kg-co2/kwhを用いて計上

項目	分析と評価
二酸化炭素排出量	【数値】：（目標値）36,290.43（kg-co2）＞（実績）29,906.86（kg-co2） **達成** 6,383.57（kg-co2)の削減 【前年との対比】　：　111％ 【分析】電力、ガソリンとも前年より多いため、11％増。
購入電力	【数値】：（目標値）54,521.45（kwh）＞（実績）50,845.00（kwh） **達成** 3,676.45（kwh)の削減 【前年との対比】　：　108％ 【分析】休憩時の消灯は、徹底されている。空調管理（冷房27°C暖房23°C）の管理をしっかりするが、熱中症対策により冷房温度を下げることもある※冷房26°Cまで。 **前年より売上が低いため、事業所での事務作業が多いと推測される。**
ガソリン	【数値】：（目標値）3,889.33（ℓ）＞（実績）2,875.30（ℓ） **達成** 1,014.03（ℓ)の削減 【前年との対比】　：　122％ 【分析】現場の距離により、変動するため、アイドリングストップ機能の車はアイドリングを実施し、急発進、急加速の抑制、法定速度の遵守の活動を継続する。 社用車購入時は、ecoの車を購入し買い換える。
水資源	【数値】：（目標値）303.05（ℓ）＜（実績）347.00（ℓ） **未達成** 44（ℓ)の増 【前年との対比】　：　75％ 【分析】近隣の現場で散水するための水を事業所（水道）で調達したため増えた。 事業所では、手洗い時、洗い者等、出しっぱなしにしない活動を継続する。

②現場環境経営目標と実績

項目		単位	基準値 上段：2022 下段：2023~	2022年度		評価	2023年度	2024年度	2025年度
				目標	実績 %	○×	目標	目標	目標
削減目標（基準値の）		%	-	-5.0	-	-	-1.0	-2.0	-3.0
二酸化炭素排出量		kg-co2	159,898.00 139,016.00	151,903.10	86,396.28 57	○	137,625.84	136,235.68	134,845.52
エネルギー	購入電力	kWh	42,054.70 43,347.00	39,951.97	32,675.00 82	○	42,913.53	42,480.06	42,046.59
	ガソリン	ℓ	29,097.16 23,055.00	27,642.30	21,696.63 78	○	22,824.45	22,593.90	22,363.35
	軽油	ℓ	-	-	8,189.00	-	-	-	-
	灯油	ℓ	-	-	0.00	-	-	-	-
水資源		㎥	275.00 325.00	261.25	218.00 83	○	321.75	318.50	315.25

※二酸化炭素排出係数は、東京電力ｴﾅｼﾞｰﾊﾟｰﾄﾅｰ㈱ 0.457kg-co2/kwhを用いて計上

（追加項目）

項目	単位	2022年度		評価	2023年度	適用
		目標	実績 %	○×	目標	
工事成績点 （建築：市）	点	77.0	78.0	○	77.0	完成2件の平均
工事成績点 （土木：市）	点	79.0	80.0	○	79.0	完成1件
工事成績点 （土木：国）	点	80 （平均80点は	79.0	×	80.0	完成1件
工事成績点 （土木：県）	点	80.0	82.0	○	80.0	完成1件

項目	単位	基準値	2022年度		評価	2023年度	適用
			目標 -2%	実績 %	○×	目標 -3%	
建設混合廃棄物	t	87.672	85.919	47.476	○	85.042	基準値よりの年1%ごと削減する。

項目	分析と評価
二酸化炭素排出量	【数値】：（目標値）151,903.10（kg-co2）＞（実績）86,396.28（kg-co2） 達成 65,506.82（kg-co2)の減 【前年との対比】　：　54％ 【分析】工事規模（前年：1708百万円）（今回年：875百万円）と規模（金額）が少なくなったため、削減された。
購入電力	【数値】：（目標値）39,951.97（kwh）＜（実績）32,675.00（kwh） 達成 7,276.97（kwh)の減 【前年との対比】　：　48％ 【分析】工事規模（前年：1708百万円）（今回年：875百万円）と規模（金額）が少なくなったため、削減された。
ガソリン	【数値】：（目標値）27,642.30（ℓ）＞（実績）21,696.63（ℓ） 達成 5,945.67（ℓ)の削減 【前年との対比】　：　96％ 【分析】現場の距離により、変動するため、アイドリングストップ機能の車はアイドリングを実施し、急発進、急加速の抑制、法定速度の遵守の活動を継続する。 社用車購入時は、ecoの車を購入する。
水資源	【数値】：（目標値）261.25（ℓ）＜（実績）218.00（ℓ） 達成 43.25（ℓ)の減 【前年との対比】　：　44％ 【分析】工事規模（前年：1708百万円）（今回年：875百万円）と規模（金額）が少なくなったため、削減された。現場では、手洗い時、洗い者等、出しっぱなしにしない活動を継続する。
工事点数	国：土木　未達成（市：建築、土木・県：土木は達成） 未達成 国：土木　79点で１点足りない 【前年との対比】　：　前年は達成 【分析】暫定工事のため出来栄えが評価されにくい現場だった。 ※国の平均点79点。優良企業は平均80点なので目標は80点に設定している。
建設混合廃棄物	【数値】：（目標値）87,053（ｔ）＜（実績）59,892（ｔ） 達成 38.44（ｔ)の削減 【前年との対比】　：　81％ 【分析】工事規模（前年：1708百万円）（今回年：875百万円）と規模（金額）が少なくなったため、削減された。

５．環境経営計画実施状況
（2022年5月～2023年4月実施）

評価年月日：令和 5年 6月15日

取組項目	活動内容	責任者	担当者	活動期間（2022年～2023年）												評価
				5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
購入電力の削減（-1%）	・OA機器電源のこまめな切断	各部長	各自	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・休憩時等の消灯の徹底			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・空調管理（冷房27℃暖房23℃）			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
ガソリン・軽油使用量の削減（-1%）	・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ	各部長	各自	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・急発進・急加速の抑制			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・法定速度の遵守			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・過積載の禁止	各現場代理人	各現場従事者	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・定期点検の実施	総務部長	各自	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
水使用量の削減（-1%）	・節水ﾗﾍﾞﾙの表示	各部長	各自	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・手洗い時、洗い物等、出しっぱなしにしない			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
一般廃棄物の削減	・積極的なｺﾋﾟｰ用紙の裏紙活用	各部長	各自	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・使用済封筒の再利用			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・印刷及びｺﾋﾟｰ原紙の確認			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
産業廃棄物の適正処理	・ﾏﾆｭﾌｪｽﾄの徹底管理	各現場代理人	各現場従事者	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・無駄を無くし廃棄物量抑制に努める			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
グリーン購入	・事務用品のエコ商品の推進	総務部長	各自	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・再生材使用材料の積極活用	各部長		→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
エコ工事	・環境保全を考慮した施工の推進	各現場代理人	各現場従事者	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・再生資材使用の推奨			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・廃棄物のリサイクル率100%に努める			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
工事評点	・創意工夫の提出により点数アップ	各現場代理人	各現場従事者	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・出来形、品質管理の社内目標値の設定			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
建設混合廃棄物	・現場で分別処理を行う	各現場代理人	各現場従事者	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○
	・産廃Boxの分別			→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	○

コメント
活動内容は継続的に実施できている

６．環境経営計画
(2023年5月～2024年4月計画)

取組項目	活動内容	責任者	担当者	活動期間(2023年～2024年)												評価
				5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	
購入電力の削減(-1%)	・OA機器電源のこまめな切断 ・休憩時等の消灯の徹底 ・空調管理(冷房27℃暖房23℃)	各部長	各自													
ガソリン・軽油使用量の削減(-1%)	・ｱｲﾄﾞﾘﾝｸﾞｽﾄｯﾌﾟ ・急発進・急加速の抑制 ・法定速度の遵守 ・過積載の禁止 ・定期点検の実施	各部長 各現場代理人 総務部長	各自 各現場従事者 各自													
水使用量の削減(-1%)	・節水ﾗﾍﾞﾙの表示 ・手洗い時、洗い物等、出しっぱなしにしない	各部長	各自													
一般廃棄物の削減	・積極的なｺﾋﾟｰ用紙の裏紙活用 ・使用済封筒の再利用 ・印刷及びｺﾋﾟｰ原紙の確認	各部長	各自													
産業廃棄物の適正処理	・ﾏﾆｭﾌｪｽﾄの徹底管理 ・無駄を無くし廃棄物量抑制に努める	各現場代理人	各現場従事者													
グリーン購入	・事務用品のエコ商品の推進 ・再生材使用材料の積極活用	総務部長 各部長	各自													
エコ工事	・環境保全を考慮した施工の推進 ・再生資材使用の推奨 ・廃棄物のリサイクル率100%に努める	各現場代理人	各現場従事者													
工事評点	・創意工夫の提出により点数アップ ・出来形、品質管理の社内目標値の設定	各現場代理人	各現場従事者													
建設混合廃棄物	・現場で分別処理を行う ・産廃Boxの分別	各現場代理人	各現場従事者													

7. 環境関連法規制

評価者：環境管理責任者
評価年月日：令和5年　6月15日

関係法令名	要求事項	該当項目	届出・報告	評価項目	結果
騒音規制法 振動規制法	特定建設作業の届出 基準値の遵守	指定地域内において行われる特定建設作業	各市町村へ届出 (7日前)	届出書	○
建設業法	建設業者としての 登録・更新	5年毎更新	知事へ申請	建設業の許可 について(通知) の確認	○
道路法 河川法 水道法 下水道法	工事基準の遵守 各種申請手続きの適正処理	工事全般	各諸官庁へ届出	届出書	○
建設ﾘｻｲｸﾙ法	分別解体等及び再資源化等の実施・報告・記録	実施義務の対象となる建設工事	知事へ届出 (7日前)	届出書	○
廃棄物処理法	収集・運搬業者との委託契約 処分業者との委託契約	建設工事における産業廃棄物	なし	契約書・許可書	○
				ﾏﾆｭﾌｪｽﾄの交付	○
				ﾏﾆｭﾌｪｽﾄの回収	○
				ﾏﾆｭﾌｪｽﾄ交付 実績の報告	○
				掲示板の設置	○
		多量廃棄物	各諸官庁へ届出	産業廃棄物減量化計画	○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	処分業者の実施確認 産業廃棄物管理責任者の選任			年１回	○
資源有効利用促進法	指定副産物に係わる再生資源の利用の促進	建設副産物	再生資源利用計画・再生資源利用促進計画の作成	計画・実施 の記録	○
グリーン購入法	できる限りの環境物品の調達	事業所の責務	なし	特定調達品目の実績調査への協力	○
労働安全衛生法	石綿等の適正な処理	石綿等使用建築物の解体作業	労働基準監督署へ計画届けを提出(14日前) 記録の保存	計画届け	○
				測定記録	○
建築基準法 (JIS・JAS規格)	内装工事、空調設備工事における使用建材の確認	ｸﾛﾙﾋﾟﾘﾎｽ ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ 石綿含有建材	なし	納入業者への 指示	○
学校環境衛生の基準 (委託業者によって対応)	学校の新築・改築・改修工事における濃度測定	ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ ﾄﾙｴﾝ ｷｼﾚﾝ ﾊﾟﾗｼﾞｸﾛﾛﾍﾞﾝｾﾞﾝ ｴﾁﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝ ｽﾁﾚﾝ	なし	測定記録	○
浄化槽法	浄化槽の設置・変更の届出 定期点検の実施 水質検査	腐敗方式 50人槽6m^3	知事へ届出	届出書	○
				1回/2ヶ月	○
				年１回	○
三島市廃棄物の処理 及び清掃に関する条例	一般廃棄物の適正な 処理	可燃物	なし	業者への 指示	○
大気汚染防止法	石綿等の適正な処理	石綿等使用建築物の解体作業	なし	掲示板を設ける、作業基準を遵守する	－
フロン排出抑制法	特定最頻を廃棄する場場合、登録されたフロン類回収業者へ引渡義務がある		知事の登録写しと引渡証の保管	知事の登録写しと引渡証の保管	―
	第一種特定製品について3か月に1回実施する	簡易点検	なし	簡易点検実施状況	○
	一定規模以上の第一種特定製品については、1年に1回専門知識を有するもの似よる定期点検を行う	定期点検	なし	定期点検実施状況	○
石綿障害予防規則	①解体時の届出、基準順守等②就業建築物等で石綿暴露の恐れがある時、除去、封じ込め、囲い込み等の措置	石綿等使用建築物の解体作業	解体時	①②の実施状況	－

違反・訴訟の有無

関連法規制等の遵守状況の評価の結果、法規制等の逸脱はありませんでした。
又、過去3年間にわたって違反や訴訟はありませんでした。

8. 代表者による全体の評価と見直し

2022年度　代表者による全体評価と見直し結果

項　　目	評価・見直し実施日：2022年　5月	評価・見直し者：社　長
収集した資料	① エコアクション２１システムの構築内容 ② 活動期間1年間の環境に対する顧客要求の情勢 ③ 活動期間1年間のシステム運用状況 ④ 目標達成状況と活動計画実施状況	
評価内容	① 環境経営システムが有効に機能しているか ② 環境への取組は適切に実施しているか	
環境管理責任者の改善への意見	事業所、現場の環境経営目標と実績で水資源（事業所）のみ未達成。来年度の基準改定で達成できるよう、社員に周知する掲示板等を活用すること。	
社長の評価結果	・未達成は事業所の水資源、工事評点の国：土木でした。工事評点については、各現場の良い所を水平展開できるよう、掲示板を利用して、情報提供すること。	
変更の必要性の判断	① 環境方針　必要　(不)要 ② 環境目標　必要　(不)要 ③ その他計画　必要　(不)要	〔社長所見〕 特になし
環境管理責任者への指示事項	・今後もエコに係るアイデアについて、検討実施すること。	